

【特集】家業を継ぎ、新事業に活路

女性経営者の決断



長年続いた家業を継いだ2人の女性経営者。
新たな事業展開に活路を見出し、“創業者”の道を歩む



代表取締役 森 里恵さん

家族や親族が事業を引き継ぐ「親族内承継」。祖父・父の期待を担うことになった金属切削加工の町工場の3代目、配偶者に代わって70代で代々続いたガソリンスタンドの経営者となった女性。承継の経緯は異なるものの、経営を担うようになった2人の女性経営者は、事業の先行きを打開するために新たな事業展開に活路を見出そうとした。その姿は、後継者でありながらも“創業者”と呼ぶに値するものだった。

過去の経営者が手がけてこなかった事業だけに、取引先の新規開拓や新たなサービス展開は手探り状態からのスタートになる。

その過程で直面する課題に対して、三重県産業支援センターのコーディネーターは二人三脚体制で徹底サポート。“創業”した事業を軌道に乗せるために、さまざまな側面から支援を行っている。



代表取締役社長 大西昌子さん

contents

P6

三重県よろず支援拠点
SNS・WEB活用
セミナー&ワークショップ

未来を切り拓く!
小規模事業者のための
デジタル革命ワークショップ



P7

INPIT三重県知財総合支援窓口
相談事例:株式会社純八商店

技術支援課TOPICS
Go-Tech事業に2件採択されました!
「みえライフイノベーションシンポジウム」を
開催しました



P8

中小企業の事業・財務の
課題解決を支援
三重県中小企業
活性化協議会

相談で、
企業は
強くなる。

